

平成29年度 横浜ユーラシア文化館 企画展

魅惑のランプ

－古代地中海からヨーロッパ、アジア・日本まで－



【概要】

世界有数のランプ数を誇る中山コレクションの中から約 230 点を展示。

古代地中海からイスラーム世界、近現代の南アジア、ヨーロッパ、そして日本に至るユーラシア各地のランプの魅力をご紹介します。

また、特別に「日本のあかり」として、横浜市指定文化財の灯火具コレクションから約 50 点を展示します。

【中山コレクション】

横浜市在住のビジネスマン中山智夫氏が蒐集したランプ・コレクション。地中海、欧米、西アジア、南アジア、東アジアの古代から近代にいたる様々な種類のランプ 1200 点余を所蔵。

古代オリエント博物館での特別展に続き、コレクションの全容を紹介する展覧会となります。

【展示の見どころ】

一口に「ランプ」といっても、油と灯芯を使ってあかりを灯す方法は共通であるにもかかわらず、地域、時代的背景によってその形は様々に異なります。

例えば、古代ローマのランプは型を使った土製のランプ。ランプの上面のスペースに神話、演劇やスポーツ競技などの当時の娯楽場面、動物や花などのかわいらしい文様が表されています。限られた空間の中に古代ローマで人気があり流行したものを見ることができます。また、イスラーム世界では、シンプルな形ですが、釉薬のついた色とりどりのランプが広く出回ります。南アジアは、女神ラクシュミー、象や鳥などの動物が施された、造形の面白いランプです。東アジアでは、油の節約、照明の調整ができる機能性の優れたランプが古くから作られました。

火のあかりを使っていた人々の生活を想像しながら、各地のランプの造形の美しさや面白さをどうぞお楽しみ下さい。

【開催期間】

2018年1月20日（土）～4月1日（日） 72日間（内開館日数62日）

ただし2月12日（月・祝）は開館、2月13日（火）は休館

【展示構成と主な展示資料】

I 人類と火の歴史



移動式羊頭付竈 イラク 紀元前第二千年紀

II 古代西アジアのランプ



土製皿形ランプ パレスティナ 前15-12世紀

III 古代地中海世界のランプ



土製ランプ チュニア 5-6世紀

IV イスラーム世界のランプ



緑釉ランプ イラン 10-11世紀

V 近代ヨーロッパのランプ



陶製把手付ランプ イタリア 19世紀

VI 南アジア・東南アジアのランプ



真鍮製ランプ インド 19-20世紀

VII 東アジアのランプ



青花灯 中国 19世紀

VIII 日本のあかり



船行灯 日本 19-20世紀

I 横浜ユーラシア文化館 蔵 VIII 横浜市歴史博物館 蔵 その他の資料は、中山コレクションより

【会場】

横浜ユーラシア文化館 3階企画展示室、2階常設展示室（一部）、1階ギャラリー

【入館料】

一般300円、小・中学生150円

【主催・共催 ほか】

主催：横浜ユーラシア文化館 共催：横浜市教育委員会、古代オリエント博物館

特別協力：中山智夫（中山コレクション所蔵者）

協力：奈良県立橿原考古学研究所、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館、横浜市歴史博物館、
横浜都市発展記念館

後援：朝日新聞横浜総局、神奈川新聞社、TVK、毎日新聞横浜支局、読売新聞横浜支局、

【関連企画】

（1）ギャラリートーク 30分程度

1月21日（日） 14:00～

2月9日（金） 18:00～

3月18日（日） 14:00～

参加費 観覧料のみ

（2）企画展関連講座

第1回 2月17日（土）「古代オリエントのランプ」

下釜 和也、津村 眞輝子（古代オリエント博物館研究員）

第2回 2月18日（日）「イスラーム世界のランプ」

竹田 多麻子（横浜ユーラシア文化館学芸員）

第3回 2月25日（日）「横浜のガス灯」

青木 祐介（横浜都市発展記念館主任調査研究員）

第4回 3月3日（土）「日本の神話・伝承にみるあかり」

平野 卓治（横浜ユーラシア文化館副館長）

第5回 3月4日（日）「火打金の話」

畠山 禎（横浜ユーラシア文化館学芸員）

会場 2階展示室ライブラリー（受付は13時30分から）

時間 14時～（45分程度）＊2月17日のみ1時間程度。

参加費 200円（3階の企画展示をご覧になる方は観覧券が必要です。）

定員 20名（申込不要、先着順）

(3) ワークショップ「火打石を使ってみよう！ローマランプ作りを体験！」

会期中の土曜日・日曜日・祝日に開催。参加無料。

(4) 古代の墓室をのぞいてみよう！

ランプが多く出土したシリアのパルミラ遺跡の地下墓を再現。
中に入ってランプの明るさを体感してみよう。

開催期間 会期中開催
会 場 1階ギャラリー
参加費 無料
＊ランプの使用は会期中の
土・日・祝日のみ

墓室の奥はこんな感じ。
ランプの灯りでどこまで
みえるかな？



奈良県立橿原考古学研究所（画像提供）

(5) 陶芸教室「作ってみよう！自分のランプ」

講 師 馬場 咲夫（深大寺陶芸教室）

日 時 2月12日（月・祝）午後2時～4時

会 場 横浜情報文化センター1階情文プラザ

参加費 1,000円（材料費・焼成燃料費込、送料別）

定 員 50名（応募多数の場合は抽選）

申込締切 2月3日（土）必着

申込方法 往復はがき、または当館ウェブサイトからお申し込み下さい。

1通につき2名様まで。2名でお申し込みのかたは、ご用件欄にご同伴者のお名前（フリガナ）もご記入ください。

※EAハマ発カード会員の方は、優先的に受付けますので会員番号をお書き添えください。

◆往復はがき

受講人数、氏名（フリガナ）、住所、電話番号をご記入の上、下記宛先までお送り下さい。

宛先

〒231-0021 横浜市中区日本大通12 横浜ユーラシア文化館「陶芸教室」係

◆メール

お申し込みフォームの空欄すべてにご記入の上、ご用件欄に「陶芸教室」参加ご希望の旨を明記してご送信ください。締め切り後メールにて連絡します。

<http://www.eurasia.city.yokohama.jp/index.html>

お問い合わせ先

横浜ユーラシア文化館

竹田多麻子（展示）、神谷量子（広報）

Tel 045-663-2424